

# DUPE RESIN

SELF CURING RESIN FOR DUPLICATE DENTURE

# DUPE FLASK

ご使用に際しては、説明書の  
注意事項をよく読んでください。

## ジーシー デュープレジン

義歯複製用常温重合レジン

## ジーシー デュープラスコ

義歯複製用プラスコ

高齢社会の到来に伴ない、義歯患者（特に難症例の患者さん）が増加傾向にあります。また、義歯に対する患者さんからの要求レベルもより高いものになってきていることから、近年は複製義歯を作製し、「治療用義歯」「暫間義歯」「スペアーアイボリー」などの目的で利用することで、患者さんにより満足される診療に結び付けていくことが重要になってきました。ジーシー デュープレジン／ジーシー デュープラスコは、複製義歯をチアーサイドでも短時間で容易に作製できるよう開発された製品です。

ジーシー デュープレジンは、義歯の複製作業が行いやすいように「流動性」「操作余裕時間」を設定した常温重合レジンです。色調はデュープアイボリー（歯冠色）とデュープピンク（歯肉色）の2色があり、審美的にも良好な複製義歯が作製できます。

ジーシー デュープラスコは、義歯の複製作業専用に設計されたプラスコです。少ない印象材の量と簡便な操作で、上下顎どちらの複製義歯も作製できるよう構造を工夫しています。

### 用途

治療用義歯、暫間義歯、スペアーアイボリーなどとした複製義歯の作製

,'GC,'

発売元  
株式会社 ジーシー  
東京都文京区本郷3丁目2番14号

製造販売元  
株式会社 ジーシーテンタルプロダクツ  
愛知県春日井市鳥居松町2丁目285番地  
TEL 0120-416480

03206306  
041142DK

,'GC,'

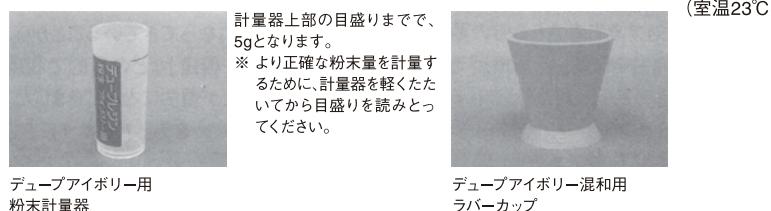
## 特長

### ジーシー デュープレジン

- 練和泥の流動性を印象部に流し込みやすいように調整しています。また、歯頸部の再現も行いやすいように考慮されていますので、複製作業が容易に行えます。
- 流し込み作業が余裕を持って行え、かつ複製作業は短時間で終わるように操作余裕時間・硬化時間を設定しています。

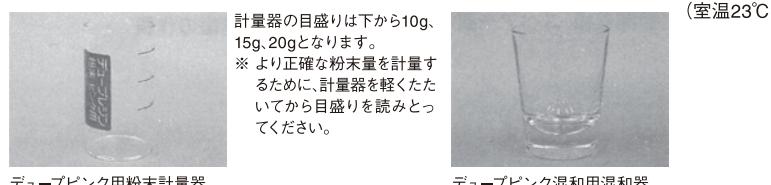
デュープアイボリー(歯冠色) 標準粉液比:1.0g/0.7mL

粉／液	5g / 3.5mL (標準使用粉液量)	※ 5g / 3mL (液 少なめ)	※ 5g / 4mL (液 多め)
流し込み可能時間	1分20秒	1分05秒	1分35秒
付形可能時間	2分40秒	2分10秒	3分30秒



デュープピンク(歯肉色) 標準粉液比:1.0g/0.7mL

粉／液	15g / 10.5mL (標準使用粉液量)	※ 15g / 9mL (液 少なめ)	※ 15g / 12mL (液 多め)
流し込み可能時間	1分30秒	1分15秒	1分45秒
撤去可能時間	15分00秒	13分00秒	18分00秒



※ 作業時間を変えたい場合は、上記の範囲で液量を調整してください。

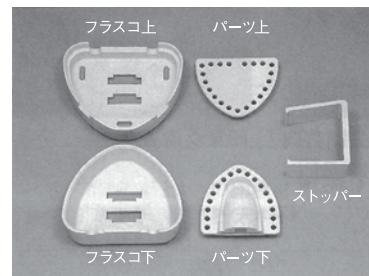
液計量器に調整した場合の液量の目安が書かれています。

- 色調は、デュープアイボリー(歯冠色)と繊維入りのデュープピンク(歯肉色)を用意。研磨により滑沢に仕上がりますので、審美的に良好な複製義歯が作製できます。

### ジーシー デューププラスコ

- プラスコは上下を組合せるだけの簡単な構造ですので、複製作業が容易に行えます。
- 少量のアルジネート印象材で効率よく複製作業が行えるよう、プラスコ形状を工夫しております。
- プラスコ内面にアンダーカットを付与していますので、作業中に印象材が外れることはありません。
- プラスコは印象材・レジンが付着しにくい材質で作られています。アンダーカットとなるプラスコ パーツ部は簡単に取り外せますので、清掃も容易に行えます。
- 各種薬液による消毒が可能ですので、衛生的に使用できます。
- 上顎・下顎どちらの義歯も複製できます。

### デューププラスコ 各部の名称と取り扱い方

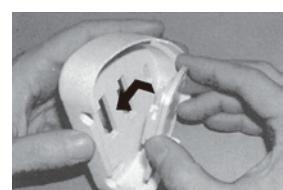


プラスコ及びパーツには上・下と刻印してあります

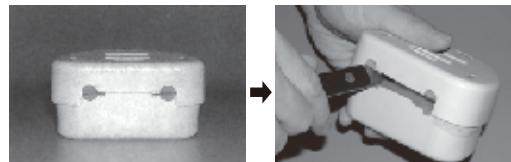
#### ストッパーのはめ方



#### パーツの取り付け方



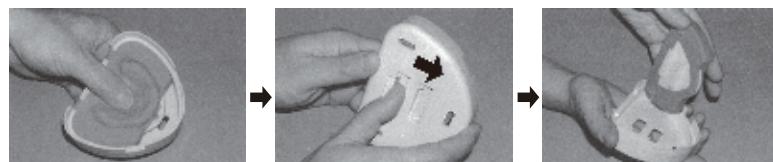
## フラスコの分割の仕方



溢れ出たレジン(印象材)を  
硬化後に削除

手指による分割、又は  
テコの原理での分割

## 印象材の取り外し方



印象材前方部をカット

パーティクル嵌合部を矢印方向  
に押し、パーティクルを取り外す

印象材撤去

## 使用法

1. デュープラスコにパーティクルをセット  
→ 義歯の試適



2. フラスコ(下)への印象材盛り付け  
(アルギン酸 粉末4杯)



3. 義歯の埋没  
(義歯咬合面側を印象材に向けて  
埋没)



4. フラスコ(上)への印象材盛り付け  
(アルギン酸 粉末4杯)



5. フラスコ(下)(上)組合せ  
上下フラスコが嵌合し、印象材が  
溢れ出るまで押し付けてください



6. フラスコの分割  
→ 義歯の取り出し



7. 印象採得部(歯冠部)への  
デューブレジン(デュープアイボリー)  
流し込み



8. 印象採得部(歯肉部)への  
デューブレジン(デュープピンク)  
の流し込み  
・ フラスコ(上)にもレジンを盛って  
ください。



9. フラスコ(下)(上)の組合せ  
・ 上下フラスコが嵌合し、レジンが  
溢れ出るまで押し付けてください  
・ 撤去可能時間は約15分後



10. フラスコの分割  
→ 複製義歯の取り出し



11. バリの除去、形態修正  
研磨



12. 複製義歯の完成

## 操作上の注意点

### 1. デュープラスコの準備

- ・上下フ拉斯コ本体に各パーツを確実にはめ込んでください。
- ・複製作業を始める前に、デュープラスコに義歯を試適してください(図1)。フ拉斯コの上下が嵌合しなかつたり、義歯とフ拉斯コの内壁面が接触してしまうような大きな義歯の場合は、複製作業が行えません。

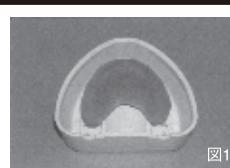


図1

### 2. 義歯(咬合面側)印象時に気泡を巻き込まないために(フ拉斯コ下)

- ・フ拉斯コに印象材を盛り付けた後、義歯を埋没する部分に濡れた手指で窪みを作っておきます。
- ・義歯を印象材に埋没する際には、義歯にも印象材を塗り付けておくと、気泡の巻き込みを防げます。人工歯部や口蓋部は特に気泡が入りやすい部分です(図2)。
- ・義歯を印象材に埋没する際には前歯部を先に埋没し、前歯部を支点としてゆっくりと臼歯部側を埋没させます(図3)。
- ・義歯の辺縁部が、後から使用するフ拉斯コ(上)の内面に接触しない位置まで義歯を埋没してください。
- ・義歯埋没後は、下フ拉斯コの嵌合部分(図4)に溢れた印象材を、硬化前に濡れた手指などで取り去ってください。印象材が硬化した場合は、義歯やフ拉斯コを傷つけないよう注意しながら、インツルメントなどでカットしてください。余分な印象材を取り去らないと、上下フ拉斯コが組合わない場合があります。
- ・義歯粘膜面に印象材がまわりこんだり、付着した場合は、取り除いておいてください。



図2



図3



図4

### 3. 義歯(粘膜面側)印象時に気泡を巻き込まないために(フ拉斯コ上)

- ・複製作業への気泡混入を防ぐため、義歯粘膜面に、あらかじめ印象材を塗り付けておきます(図5)。



図5

### 4. フ拉斯コの組み合わせ(義歯印象時)

- ・加圧する際はフ拉斯コ上面の中心部付近を押さえ、垂直に押し付けてください(図6)。
- ・加圧は必ず手指にて行ってください。プレス機を用いますとフ拉斯コが破裂し、ケガをする恐れがあります。
- ・フ拉斯コはゆっくりと加圧し、フ拉斯コ上面の排出口及び嵌合部のすきまから、印象材を確実に排出させてください。
- ・溢れ出た印象材は、硬化してから取り除いてください。



図6

### 5. フ拉斯コの分割について

- ・フ拉斯コが分割しにくい場合は、フ拉斯コ後部にある溝にスパチュラなどを差し込み、テコの原理を用いると容易に分割できます(図7)。
- ・デュープレジンを流し込む前に、デュープラスコの上下嵌合部分にワセリンを塗布しておくことで、より分割が容易になります。



図7

### 6. デュープレジンの混和(デュープアイボリー／デュープピング共通) → 流し込み

- ・混和カップには液を先に入れ、その後に粉末を入れてください。デュープレジンは粉液の馴染みが良好ですので、混和は5秒程度で終了させ、カップを数回たたいて脱泡してください。
- ・デュープレジンは、混和完了後すぐに(流動性がある状態)流し込んでください。



図8

### 7. 歯頸部付近をきれいに仕上げるために(デュープアイボリー使用)

- ・混和したデュープレジン(デュープアイボリー)を流し込む際は、歯頸部付近までレジンを満たさず、歯間乳頭部付近を目安としてください。歯頸部までレジンで満たしますと、歯間乳頭が再現されない義歯となります。
- ・レジンを付形して歯頸部を形成する際は、流し込んだデュープレジンの粘性が上昇してから、スパチュラなどを用いて行ってください(図8)。レジンが不足した場合は再度デュープレジンを混和して、追加築盛してください。

## 8. 歯肉部をうまく再現するために(デュープリンク使用)

- 一度に大量のレジンを流し込むと気泡を巻き込みますので、少量ずつ流し込んでください(図9)。特に下顎義歯の場合は、義歯後縁部までレジンが確実に行き渡っているかを確認してください。
- デュープラスコ(上)で印象採得されている部分にもレジンを盛り付けます。



図9

## 9. フラスコの組合せ(レジン填入時)

- レジン流し込み後は、すぐにフラスコを組合わせてください。  
時間が経過しますと、レジンモノマーが揮発し、気泡の混入や義歯の厚みを狂わせる原因となります。
- 加圧は必ず手指にて行ってください。プレス機を用いますとフラスコが破裂し、ケガをする恐れがあります。
- フラスコはゆっくりと加圧し、フラスコ嵌合部のすきまから、レジンを確実に排出させてください。(図10)
- 溢れ出たレジンは、硬化してから取り除いてください。



図10

## 10. スッパーについて

- 附属のスッパーは、フラスコに対して横方向からはめ込み(図11)、スライドさせながら溝にはめ込んでください。



図11

## 11. 付着したレジンの清掃について

- フラスコや混和器に付着したレジンが取れにくい場合は、無理に引き剥がさず、しばらく水に漬けておくと取れやすくなります。

## 12. 印象材の外し方について

- 作業後に印象材を外す際は、印象の前方部を切り取った後、パーツをスライドさせると一塊で取り外せます(図12)。印象材削除の際は、フラスコを傷つけないよう注意してください。



図12

## デュープレジン注意事項

### [注意]

- メタクリレート系モノマー又はポリマーに対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。
- 本材の使用により発疹などの過敏症状を起こした患者には、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。
- 本材に対して、発疹、皮膚炎などの既往歴のある術者は、本材を使用しないこと。  
また、使用により過敏症状を起こしたときは、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
- 液又は液と粉末との混合物は直接素手で触れないこと。  
また、皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。皮膚に付着したときは、すぐにアルコールなどで拭った後、流水で洗浄すること。万一目に入ったときは、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。
- 本材を火気の近くで使用したり、火気の近くに置かないこと。  
また、テーブル、床上などにこぼしたときは、すぐに乾いた布でよく拭き取ること。
- 本材を使用する際には、適切な換気(1時間当たり数回の換気)がなされている場所で使用すること。
- 重合したレジンは、水中に保存し、残留モノマーを溶出させてから、口腔内に装着すること。
- 本材を高温となる場所(ストーブの側、直射日光の当たる場所など)に放置しないこと。
- 本材は、火気厳禁の冷暗所に保管し、一つの保管庫に大量に保管しないこと。
- 他の製品と混用しないこと。
- 容器は使用後すぐに密栓すること。
- 使用及び保管場所には、消火装置を備えること。
- 本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。
- 本材は、説明書に記載の用途以外には使用しないこと。

### その他の注意

- 混和カップに取り出した粉末や液は、元の製品容器には戻さないでください。
- 残留モノマーが残っている状態でシリコーン系材料(ジーシーエクザファイン、ジーシーフィットチェックカーライナス、ジーシーリラインIIなど)をご使用になると、シリコーンが硬化阻害を起こしますので、必ず残留モノマーを溶出させてから使用してください。
- シリコーン系印象材の種類によっては、レジン硬化体表面が白濁する場合がありますので、あらかじめ確認した上で使用してください。

## デュープラスコ注意事項

### [注 意]

1. 本品を嵌合・加圧する際にプレス器などの器具を用いると、変形・破折の原因となるので使用しないこと（特に油圧プレス器はフラスコが破裂し、ケガをする恐れがあり危険なので使用しないこと）
2. 本材を火気の近くで使用したり、火気の近くに置かないこと。
3. 本材を高温となる場所（ストーブの側、直射日光の当たる場所など）に放置しないこと。
4. 薬液や溶剤を本品にこぼしたときは、すぐに乾いた布で拭き取ること。
5. 本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。
6. 本材は、説明書に記載の用途以外には使用しないこと。

### その他の注意

1. 本品に付着したレジンは、刃物などを用いて無理に剥がさないでください。フラスコ本体にキズが付き、次回以降さらにレジンが付着しやすくなります。ご使用により細かなキズが付きレジンが付着しやすくなった場合は、レジンを流し込む前に嵌合部などの付着しやすい部分にワセリンを塗布してください。
2. 本品はアルジネート印象材との併用を前提に設計されております。アルジネート印象材以外の材料との併用は、フラスコへのキズや破損を招く恐れがありますので、避けてください。
3. 本品は各種薬液による消毒が可能ですが、オートクレーブ滅菌は変形・破損の原因となりますので行わないでください。
4. 本フラスコは、包装(1函)毎に嵌合の良いものを組合せてセット封入しています。組合せの部品を他のセットと入れ替えると、まれに嵌合が悪くなることがありますので注意してください。
5. 印象材粉末とレジン液が混ざったものがフラスコに付着すると、印象材の種類によってはフラスコに色うつりすることがあります。

### 色調

2色=デュープアイボリー、デュープピンク

### 包装

#### 1. デュープレジン、スターターセット

粉末(デュープアイボリー)35g 1本、粉末(デュープピンク)100g 1本、  
液 100g(106mL)1本、液ビンノズル 1個、デュープラスコ 1個  
粉末計量器(デュープアイボリー用)1個、粉末計量器(デュープピンク用)1個、  
液計量器 1個、ラバーカップ 大(デュープアイボリー混和用)1個、  
混和器(デュープピンク混和用)1個、プラスチックヘラNo.2 1本、  
使用法説明下敷き 1枚

#### 2. 単品

- ・デュープレジン 粉末(デュープアイボリー)35g
- ・デュープレジン 粉末(デュープピンク)100g
- ・デュープレジン 液 100g(106mL)
- ・デュープラスコ